

令和4年3月28日  
 環境局環境保全部環境保全課  
 電話：245-5185

令和2年度PRTRデータの概要（千葉市内分）について  
 ー化学物質の排出量・移動量の集計結果ー

平成11年7月に公布された「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（化学物質排出把握管理促進法又はPRTR法）に基づき、国あてに事業者から届出があった令和2年度分の千葉市内の化学物質の排出量・移動量について、本年3月4日に国が公表したデータを基に市独自に集計した結果がまとまりましたので公表します。

今回は、同法施行後20回目の集計結果の公表で、その概要は以下に示すとおりです。

なお、国のホームページでは、個別事業所から届出のあった排出量等のデータ及び届出対象外の排出量の推計値を閲覧できます。

※PRTRデータに関するホームページ：<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

## I 令和2年度PRTRデータの集計結果

### 1. 集計結果の概要

#### (1) 届出事業所数（詳細はP.2）

千葉市（県内全体に占める割合）	千葉県	全国
155 事業所（12.6%）	1,229 事業所	32,890 事業所

#### (2) 届出排出量・移動量（詳細はP.3）

	千葉市（県内全体に占める割合）	千葉県	全国
届出排出量	528 トン（11.7%）	4,515 トン	124 千トン
届出移動量	1,485 トン（11.9%）	12,509 トン	230 千トン
届出排出量・移動量	2,013 トン（11.8%）	17,024 トン	354 千トン

※ダイオキシン類を除く これ以降の届出排出量及び移動量も同様）

#### (3) 千葉市内で届出排出量・移動量が多い物質（詳細はP.7及び8）

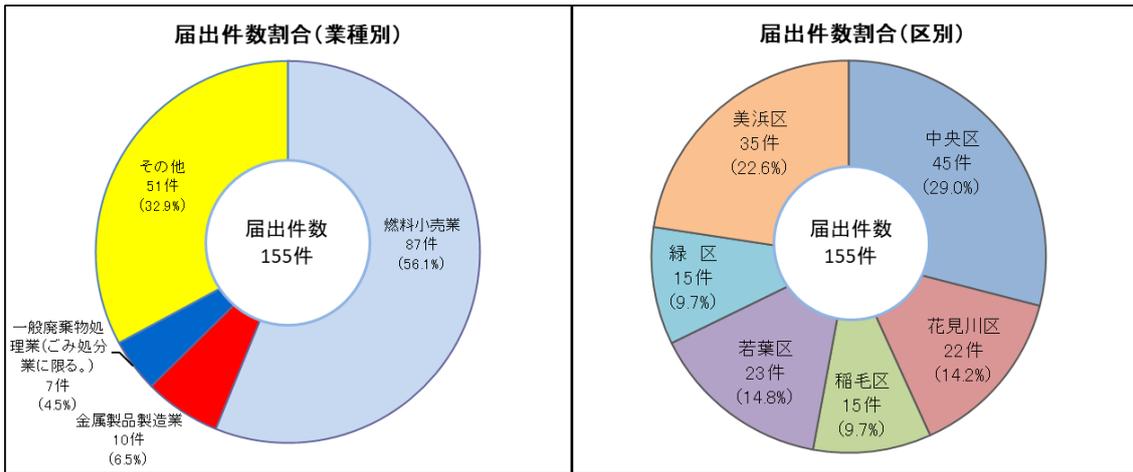
届出排出量 上位3物質（総排出量比）	① ノルマル-ヘキサン	153 トン（28.9%）
	② キシレン	84 トン（15.8%）
	③ ふっ化水素及びその水溶性塩	74 トン（14.0%）
届出移動量 上位3物質（総移動量比）	① クロム及び三価クロム化合物	641 トン（43.2%）
	② 無水フタル酸	400 トン（26.9%）
	③ エチルベンゼン	76 トン（5.1%）

## 2. 行政区・業種別の届出状況

本市においては、26業種・155事業所から届出があり、燃料小売業からの届出数が全体の56.1%を占めています。また、行政区別では、中央区が最も多く29.0%を占め、次いで美浜区、花見川区及び若葉区となっています。

(単位:事業所数、%)

業種名	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計	割合
金属鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
原油・天然ガス鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
製造業	16	4	5	2	3	9	39	25.2
食料品製造業	0	0	0	0	0	4	4	
飲料・たばこ・飼料製造業	0	0	0	0	0	0	0	
酒類製造業	0	0	0	0	0	0	0	
たばこ製造業	0	0	0	0	0	0	0	
繊維工業	0	0	0	0	0	0	0	
衣服・その他の繊維製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	
木材・木製品製造業	0	1	0	0	0	0	1	
家具・装備品製造業	0	0	0	0	1	0	1	
パルプ・紙・紙加工品製造業	0	0	0	0	0	0	0	
出版・印刷・関連産業	0	0	0	0	0	0	0	
化学工業	1	0	0	0	0	1	2	
塩製造業	0	0	0	0	0	0	0	
医薬品製造業	0	0	0	0	0	1	1	
農業製造業	0	0	0	0	0	0	0	
石油製品・石炭製品製造業	2	0	0	0	0	0	2	
プラスチック製品製造業	1	0	0	0	0	1	2	
ゴム製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	0	0	0	0	0	0	
窯業・土石製品製造業	1	0	0	1	0	0	2	
鉄鋼業	3	0	0	0	0	0	3	
非鉄金属製造業	2	0	2	0	0	0	4	
金属製品製造業	6	1	1	0	1	1	10	
一般機械器具製造業	0	1	2	0	1	0	4	
電気機械器具製造業	0	0	0	0	0	0	0	
電子応用装置製造業	0	0	0	0	0	0	0	
電気計測器製造業	0	0	0	0	0	0	0	
輸送用機械器具製造業	0	0	0	1	0	1	2	
鉄道車両・同部分品製造業	0	0	0	0	0	0	0	
船舶製造・修理業、船用機関製造業	0	0	0	0	0	0	0	
精密機械器具製造業	0	0	0	0	0	0	0	
医療用機械器具・医療用品製造業	0	1	0	0	0	0	1	
武器製造業	0	0	0	0	0	0	0	
その他の製造業	0	0	0	0	0	0	0	
電気業	1	0	0	0	0	0	1	0.6
ガス業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
熱供給業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
下水道業	1	0	0	0	0	2	3	1.9
鉄道業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
倉庫業	0	0	0	0	0	3	3	1.9
石油卸売業	1	0	0	0	0	1	2	1.3
鉄スクラップ卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
自動車卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
燃料小売業	22	14	8	16	12	15	87	56.1
洗濯業	0	0	0	1	0	2	3	1.9
写真業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
自動車整備業	0	0	0	0	0	2	2	1.3
機械修理業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
商品検査業	0	1	0	0	0	0	1	0.6
計量証明業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
一般廃棄物処理業(ごみ処分業に限る。)	1	1	0	4	0	1	7	4.5
産業廃棄物処分業	1	1	0	0	0	0	2	1.3
特別管理産業廃棄物処分業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
医療業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
高等教育機関	1	0	1	0	0	0	2	1.3
自然科学研究所	1	1	1	0	0	0	3	1.9
合計	45	22	15	23	15	35	155	100.0



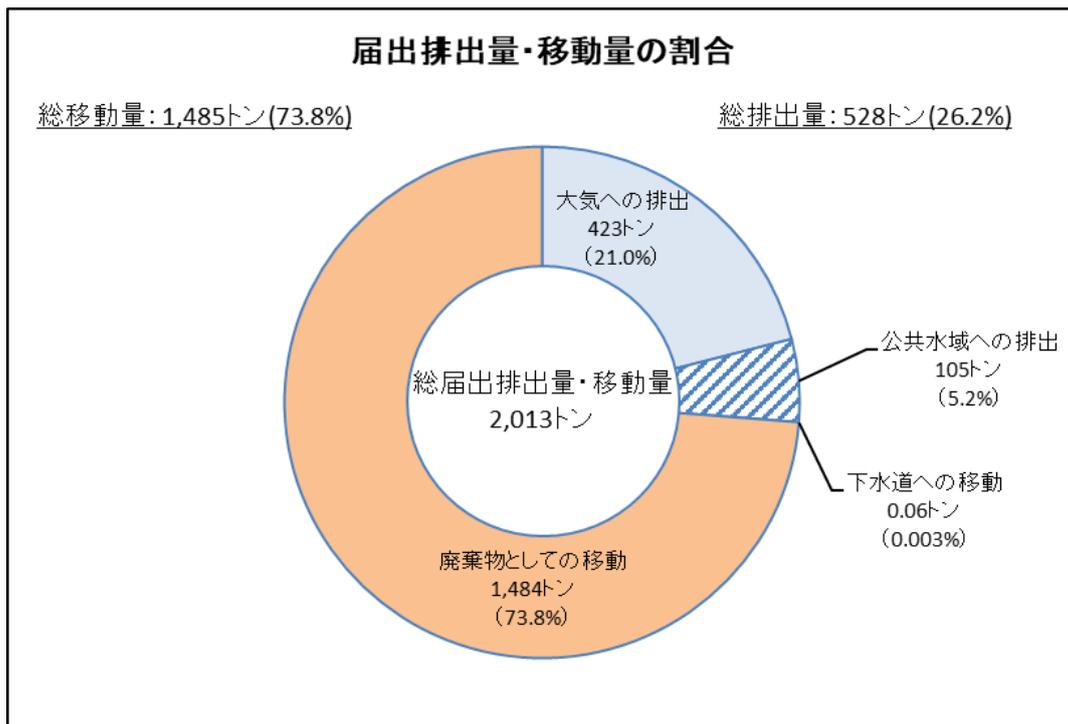
### 3. 届出排出量・移動量の集計結果

#### (1) 届出排出量・移動量の内訳

事業所から届出のあった総排出量及び総移動量の内訳は下図のとおりです。

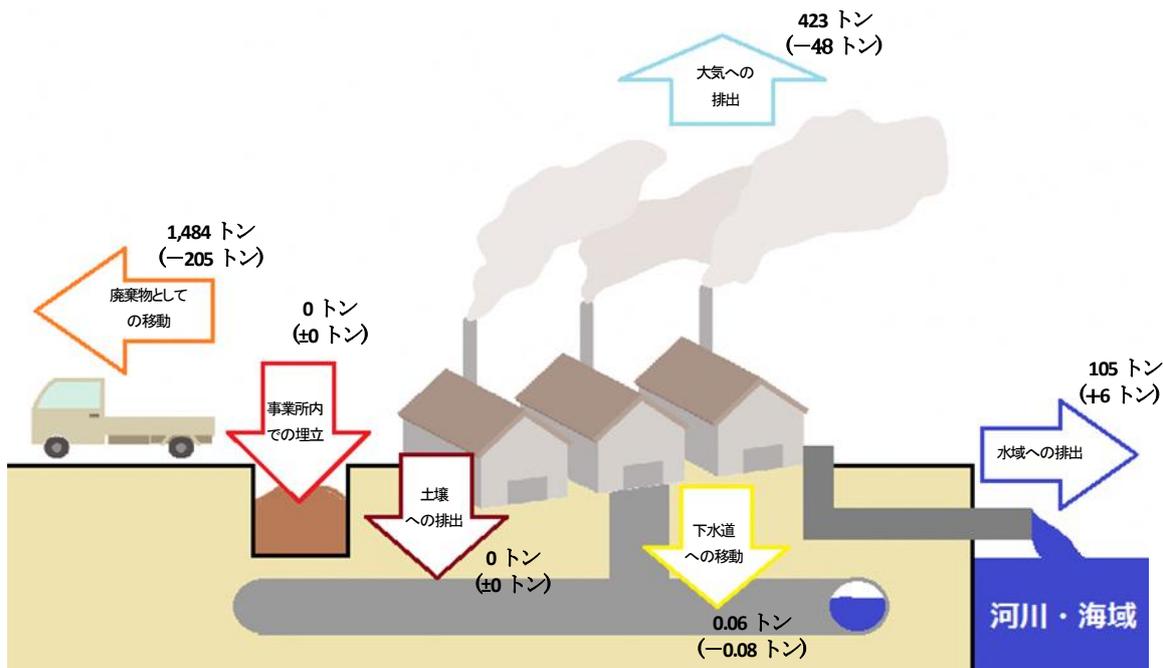
排出量では大気への排出が最も多く、全体の21.0%を占めており、移動量ではそのほとんどが廃棄物としての移動でした。

また、土壌への搬出及び事業所内における埋立処理の届出はありませんでした。



※ ( ) 内は、総届出排出量・移動量に対する比率

## 排出量・移動量の区分



※ ( )内は、前年度比

### (2) 行政区別の排出量・移動量

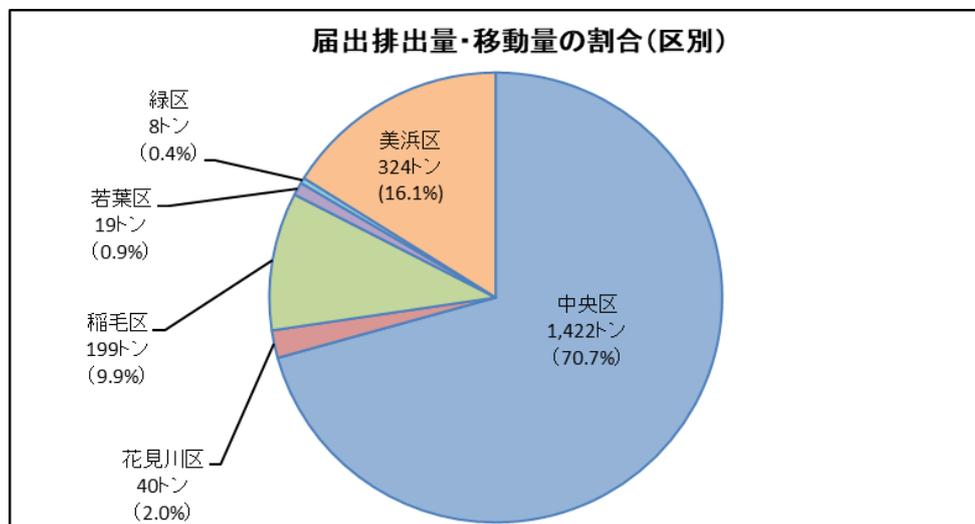
行政区別では、中央区が最も多く 70.7%を占め、次いで美浜区、稲毛区となっています。

区名	排出量(kg/年) <sup>※1</sup>					移動量(kg/年) <sup>※2</sup>			排出・移動量の合計 <sup>※3</sup>	割合(%)
	大気	水域	土壌	埋立	合計 <sup>※3</sup>	下水道	廃棄物	合計 <sup>※3</sup>		
中央区	117,779	80,723	0	0	198,503	0	1,223,888	1,223,888	1,422,391	70.7
花見川区	35,351	3	0	0	35,354	0	4,709	4,709	40,063	2.0
稲毛区	71,486	0	0	0	71,486	0	127,910	127,910	199,396	9.9
若葉区	15,871	327	0	0	16,198	0	2,610	2,610	18,808	0.9
緑区	6,668	0	0	0	6,668	0	1,486	1,486	8,154	0.4
美浜区	175,739	24,138	0	0	199,878	59	123,850	123,909	323,787	16.1
合計	422,895	105,192	0	0	528,086	59	1,484,454	1,484,513	2,012,599	100.0
割合(%)	21.0	5.2	0	0	26.2	0.003	73.8	73.8	100.0	

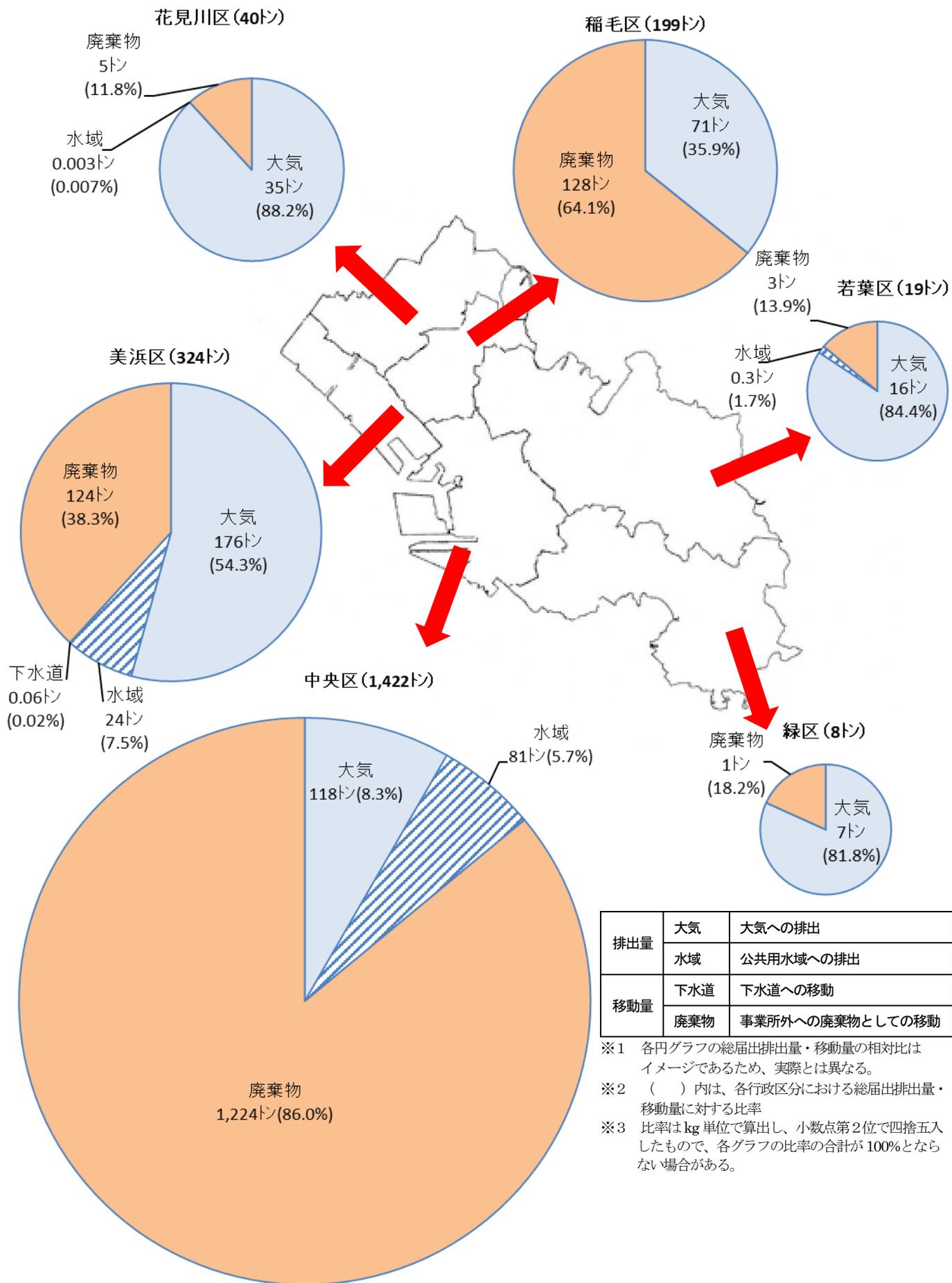
※1 大気：大気への排出 水域：公共用水域への排出 土壌：事業所内の土壌への排出 埋立：事業所内の埋立処分

※2 下水道：下水道への移動 廃棄物：事業所外への廃棄物としての移動

※3 排出量・移動量の合計は、各事業所からの届けられた該当データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。



## 各行政区別の届出排出量・移動量の割合

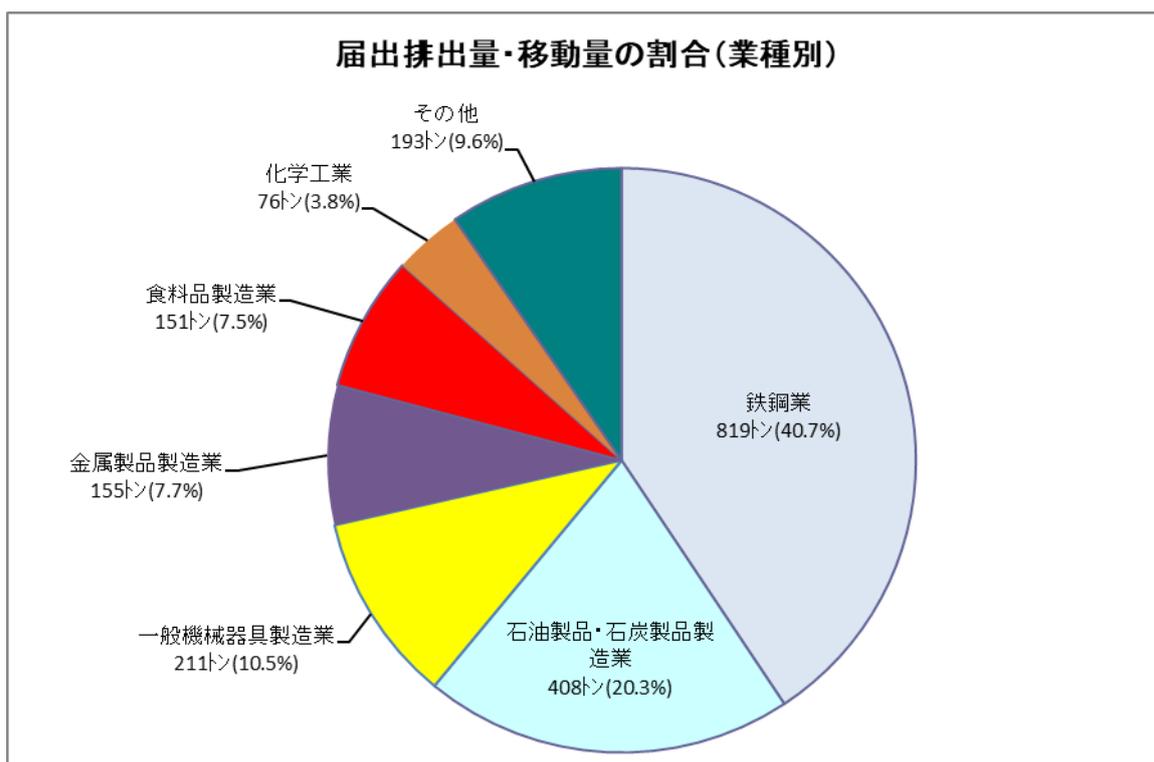


### (3) 業種別排出量・移動量

業種別の届出排出量・移動量の集計した結果が以下のとおりであり、鉄鋼業が最も多く40.7%を占め、次いで石油製品・石炭製品製造業、一般機械器具製造業となっています。また、鉄鋼業の主な排出先・移動先は、事業所外への廃棄物としての移動でした。

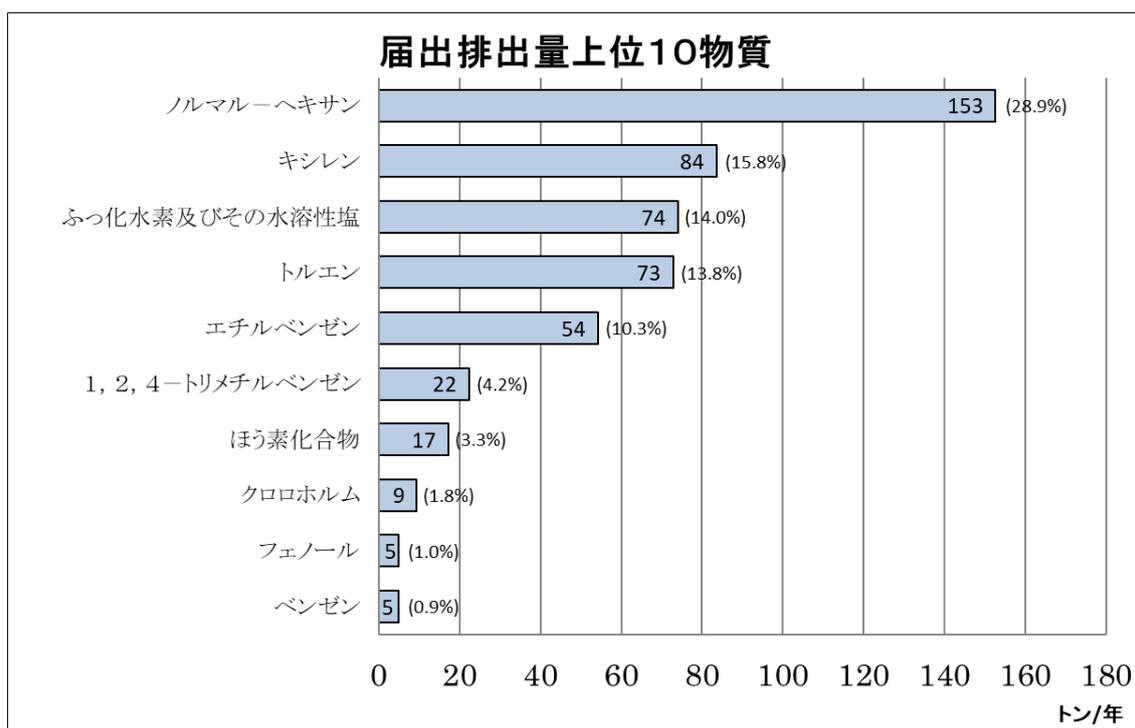
業種名	届出数	排出量(kg/年) <sup>※1</sup>					移動量(kg/年) <sup>※2</sup>			排出量・移動量の合計 <sup>※3</sup>	割合(%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計 <sup>※3</sup>	下水道	廃棄物	合計 <sup>※3</sup>		
製造業	39	395,719	71,295	0	0	467,014	3	1,474,039	1,474,042	1,941,056	96.4
食料品製造業	4	149,800	0	0	0	149,800	0	957	957	150,757	7.5
木材・木製品製造業	1	8,030	0	0	0	8,030	0	579	579	8,609	0.4
家具・装備品製造業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
化学工業	2	103	0	0	0	103	3	76,200	76,203	76,306	3.8
医薬品製造業	1	14,130	0	0	0	14,130	0	44,850	44,850	58,980	2.9
石油製品・石炭製品製造業	2	2,208	0	0	0	2,208	0	406,100	406,100	408,308	20.3
プラスチック製品製造業	2	0	85	0	0	85	0	0	0	85	0.0
窯業・土石製品製造業	2	119	0	0	0	119	0	218	218	337	0.0
鉄鋼業	3	16,609	71,207	0	0	87,816	0	730,887	730,887	818,703	40.7
非鉄金属製造業	4	2,330	0	0	0	2,330	0	34,878	34,878	37,208	1.8
金属製品製造業	10	99,781	3	0	0	99,784	0	55,350	55,350	155,134	7.7
一般機械器具製造業	4	86,660	0	0	0	86,660	0	124,020	124,020	210,680	10.5
輸送用機械器具製造業	2	10,949	0	0	0	10,949	0	0	0	10,949	0.5
医療用機械器具・医療用品製造業	1	5,000	0	0	0	5,000	0	0	0	5,000	0.2
電気業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
下水道業	3	0	33,338	0	0	33,338	0	0	0	33,338	1.7
倉庫業	3	1,510	0	0	0	1,510	0	0	0	1,510	0.1
石油卸売業	2	220	0	0	0	220	0	0	0	220	0.0
燃料小売業	87	18,890	0	0	0	18,890	0	0	0	18,890	0.9
洗濯業	3	1,130	0	0	0	1,130	56	3,360	3,416	4,546	0.2
自動車整備業	2	5,130	0	0	0	5,130	0	23	23	5,153	0.3
商品検査業	1	1	0	0	0	1	0	1,600	1,600	1,601	0.1
一般廃棄物処理業(ごみ処分量に限る。)	7	0	559	0	0	559	0	0	0	559	0.0
産業廃棄物処分量	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
高等教育機関	2	295	0	0	0	295	0	5,300	5,300	5,595	0.3
自然科学研究所	3	0	0	0	0	0	0	131	131	131	0.0
全業種合計	155	422,895	105,192	0	0	528,086	59	1,484,454	1,484,513	2,012,599	100.0
割合(%)		21.0	5.2	0.0	0.0	26.2	0.003	73.8	73.8	100.0	

※1～3については、3(2)行政区別の排出量・移動量と同じ



(4) 届出排出量の中で多い物質

届出排出量上位 10 物質の合計は 496 トンで、総届出排出量 528 トンの 93.9%にあたります。



※ 集計値は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、数の合計値と数値が異なる場合がある。

届出排出量上位 5 物質の主な業種と各物質の一般的な用途

順位	物質名	主な業種	届出排出量(kg)	主な用途
1	ノルマルヘキサン	食料品製造業	140,000	溶剤
		燃料小売業	11,368	
		金属製品製造業	490	
2	キシレン	金属製品製造業	35,100	合成原料、ガソリン・灯油成分、溶剤
		一般機械器具製造業	35,000	
		輸送用機械器具製造業	5,108	
3	ふっ化水素及びその水溶性塩	鉄鋼業	61000	合成原料、金属・ガラスの表面処理剤等
		下水道業	12700	
		一般廃棄物処理業 (ごみ処分業に限る。)	319	
4	トルエン	一般機械器具製造業	22,000	合成原料、ガソリン成分、溶剤等
		金属製品製造業	19,080	
		食料品製造業	8,100	
5	エチルベンゼン	一般機械器具製造業	24,560	合成原料、溶剤
		金属製品製造業	22,500	
		鉄鋼業	6,014	

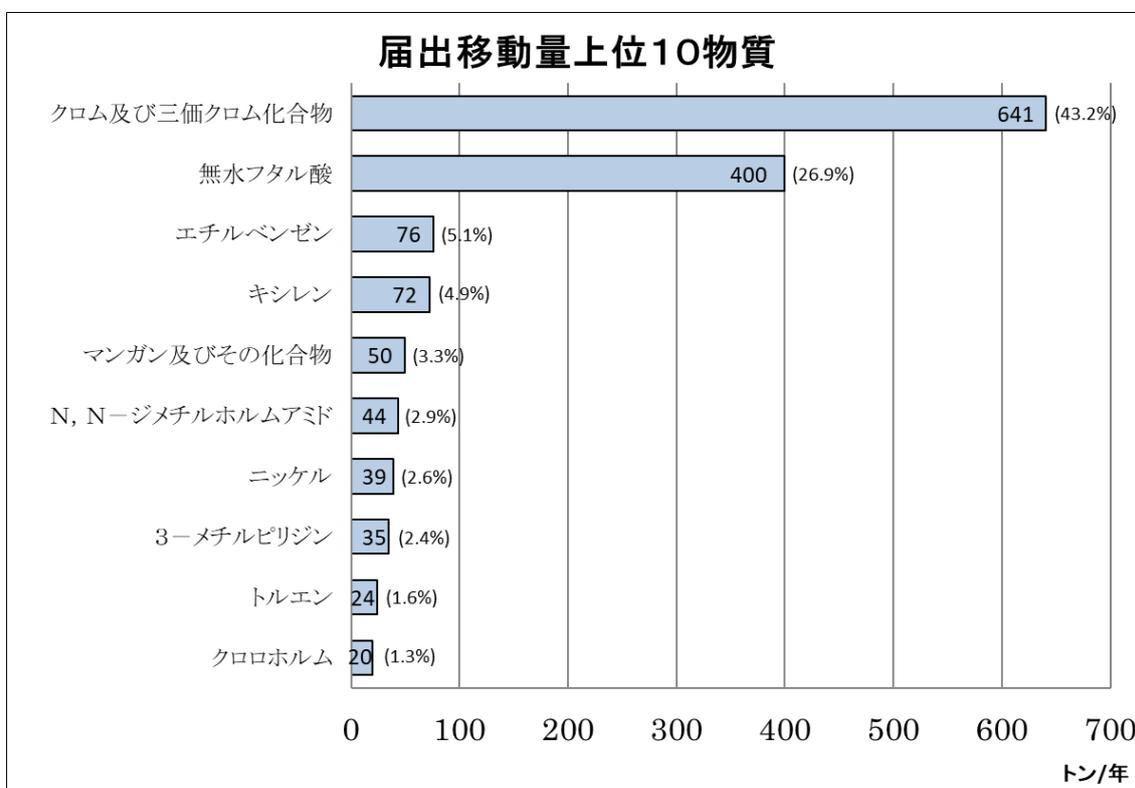
### 区別届出排出量上位5物質

(単位：kg)

区名	物質名	届出排出量	区名	物質名	届出排出量
中央区	①ふっ化水素及びその水溶性塩	62,820	若葉区	①トルエン	5,857
	②キシレン	38,115		②キシレン	5,230
	③エチルベンゼン	28,132		③ノルマルーヘキサン	2,437
	④トルエン	20,115		④エチルベンゼン	1,122
	⑤1, 2, 4-トリメチルベンゼン	17,148		⑤テトラクロロエチレン	860
花見川区	①トルエン	17,253	緑区	①トルエン	3,055
	②キシレン	6,545		②ノルマルーヘキサン	1,636
	③フェノール	4,900		③キシレン	1,389
	④エチレンジクロロモノエチルエーテル	2,900		④エチルベンゼン	414
	⑤ノルマルーヘキサン	2,457		⑤ベンゼン	152
稲毛区	①キシレン	28,645	美浜区	①ノルマルーヘキサン	142,053
	②エチルベンゼン	23,805		②トルエン	14,236
	③トルエン	12,298		③ふっ化水素及びその水溶性塩	11,000
	④1, 2, 4-トリメチルベンゼン	5,111		④ほう素化合物	9,300
	⑤ノルマルーヘキサン	1,002		⑤クロロホルム	9,200

#### (5) 届出移動量の中で多い物質

届出移動量上位10物質の合計は1,400トンで、総届出移動量1,485トンの94.3%にあたります。



※ 集計値は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、数の合計値と数値が異なる場合がある。

### 届出移動量上位5物質の主な業種と各物質の一般的な用途

順位	物質名	主な業種	届出移動量(kg)	主な用途
1	クロム及び三価クロム化合物※ <sup>1</sup>	鉄鋼業	640,000	ステンレス鋼、メッキ、顔料等
		金属製品製造業	860	
2	無水フタル酸※ <sup>2</sup>	石油製品・石炭製品製造業	400,000	合成樹脂原料、合成原料、ゴム薬品
3	エチルベンゼン	一般機械器具製造業	63,110	合成原料、溶剤
		金属製品製造業	10,650	
		鉄鋼業	2,370	
4	キシレン	一般機械器具製造業	53,920	合成原料、ガソリン・灯油成分、溶剤
		金属製品製造業	9,456	
		鉄鋼業	7,780	
5	マンガン及びその化合物※ <sup>3</sup>	鉄鋼業	49,000	特殊鋼、電池、磁性材料、酸化剤
		金属製品製造業	520	

※<sup>1</sup> クロム及び三価クロム化合物については、2業種のみから届出があった。

※<sup>2</sup> 無水フタル酸については、1業種のみから届出があった。

※<sup>3</sup> マンガン及びその化合物については、2業種のみから届出があった。

### 区別届出移動量上位5物質

(単位：kg)

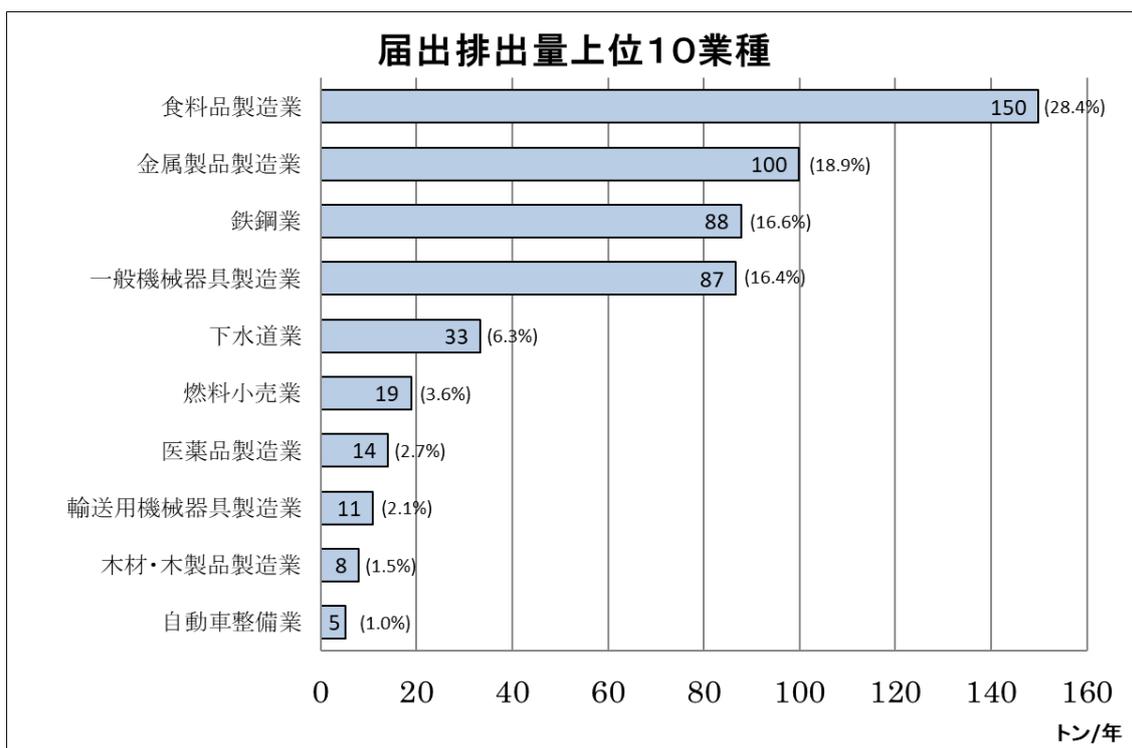
区名	物質名	届出排出量	区名	物質名	届出排出量
中央区	①クロム及び三価クロム化合物	640,860	若葉区 ※ <sup>1</sup>	①テトラクロロエチレン	2,500
	②無水フタル酸	400,000		②フェノール	110
	③マンガン及びその化合物	49,210			
	④ニッケル	38,321			
	⑤キシレン	17,970			
花見川区	①トルエン	3,100	緑区 ※ <sup>2</sup>	①トルエン	1,280
	②キシレン	920		②エチルベンゼン	150
	③フェノール	410		③キシレン	56
	④エチレンジクロルモノエチルエーテル	150		④臭素酸の水溶性塩	0.1
	⑤エチルベンゼン	110			
稲毛区	①エチルベンゼン	63,000	美浜区	①N, N-ジメチルホルムアミド	43,702
	②キシレン	53,000		②3-メチルピリジン	35,001
	③ノルマルドデシルアルコール	3,800		③クロロホルム	17,000
	④1, 2, 4-トリメチルベンゼン	3,000		④トルエン	8,812
	⑤クロロホルム	1,800		⑤アセトニトリル	6,300

※<sup>1</sup> 若葉区の移動量については、2物質のみの届出があった。

※<sup>2</sup> 緑区の移動量については、4物質のみの届出があった。

(6) 届出排出量の中で多い業種

届出排出量上位 10 業種の合計は 515 トンで、総届出排出量 528 トンの 97.4%にあたります。



※ 集計値は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、数の合計値と数値が異なる場合がある。

区別届出排出量上位5業種

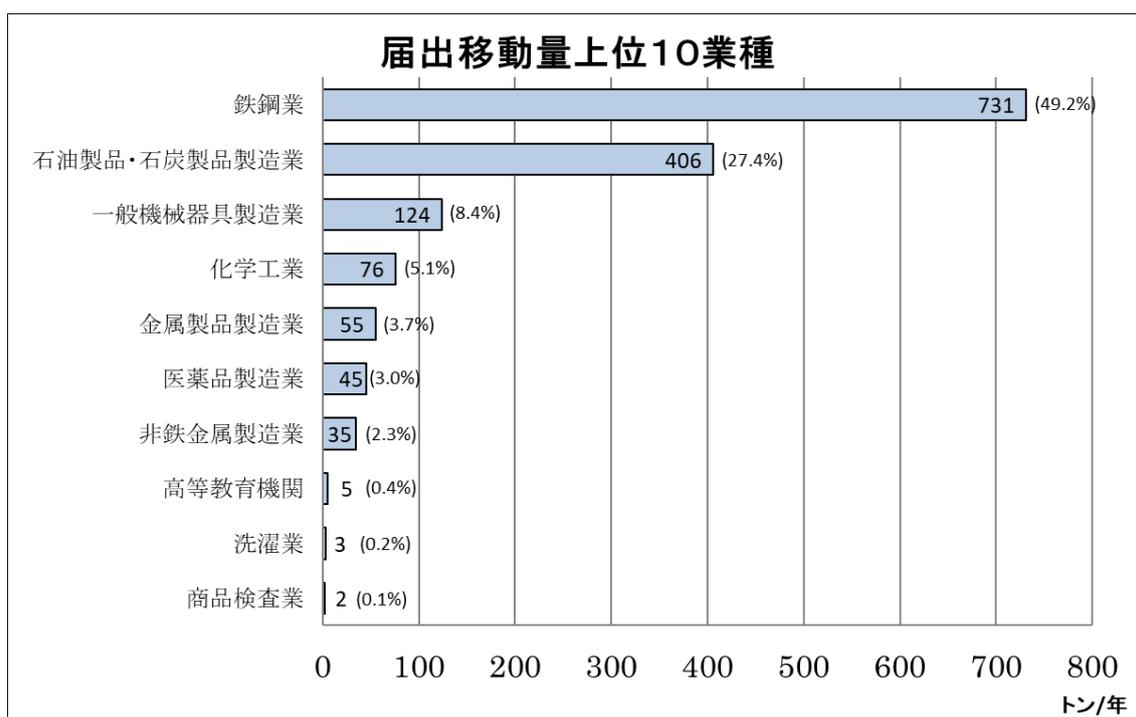
(単位：kg)

区	物質名	届出排出量	区	物質名	届出排出量
中央区	①金属製品製造業	94,840	若葉区	①輸送用機械器具製造業	10,900
	②鉄鋼業	87,816		②燃料小売業	4,011
	③下水道業	9,200		③洗濯業	860
	④燃料小売業	4,031		④一般廃棄物処理業（ごみ処分業に限る。）	327
	⑤石油製品・石炭製品製造業	2,208		⑤窯業・土石製品製造業	100
花見川区	①一般機械器具製造業	18,160	緑区	①金属製品製造業	3,000
	②木材・木製品製造業	8,030		②燃料小売業	2,668
	③医療用機械器具・医療用品製造業	5,000		③一般機械器具製造業	1,000
	④燃料小売業	4,160			
	⑤金属製品製造業	3			
稲毛区	①一般機械器具製造業	67,500	美浜区	①食品品製造業	149,800
	②非鉄金属製造業	2,330		②下水道業	24,138
	③燃料小売業	1,391		③医薬品製造業	14,130
	④高等教育機関	224		④自動車整備業	5,130
	⑤金属製品製造業	41		⑤燃料小売業	2,628

※1 緑区の排出量については、3業種のみから届出があった。

(7) 届出移動量の中で多い業種

届出移動量上位 10 業種の合計は 1,483 トンで、総届出移動量 1,485 トンの 99.9%にあたります。



※ 集計値は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第 1 位で四捨五入し、整数表示したもので、数の合計値と数値が異なる場合があります。

### 区別届出移動量上位 5 業種

(単位 : kg)

区名	物質名	届出移動量	区名	物質名	届出移動量
中央区	①鉄鋼業	730,887	若葉区 ※2	①洗濯業	2,500
	②石油製品・石炭製品製造業	406,100		②窯業・土石製品製造業	110
	③金属製品製造業	53,384			
	④非鉄金属製造業	31,078			
	⑤高等教育機関	2,200			
花見川区 ※1	①一般機械器具製造業	2,530	緑区 ※2	①一般機械器具製造業	790
	②商品検査業	1,600		②金属製品製造業	696
	③木材・木製品製造業	579		③家具・装備品製造業	0.1
	④一般廃棄物処理業 (ごみ処分業に限る。)	0			
稲毛区 ※1	①一般機械器具製造業	120,700	美浜区	①化学工業	76,203
	②非鉄金属製造業	3,800		②医薬品製造業	44,850
	③高等教育機関	3,100		③金属製品製造業	960
	④金属製品製造業	310		④食料品製造業	957
		⑤洗濯業		916	

※1 花見川区及び稲毛区の移動量については、4 業種のみから届出があった。

※2 若葉区及び緑区の移動量については、3 業種のみから届出があった。

## II 令和2年度データと前年度までのデータの比較

化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）に基づき事業者から届出のあった排出量及び移動量の集計結果は、次のとおりです。

### 1. 届出事業所数

令和2年度に届出のあった事業所数は155事業所で、前年度より2事業所減少しました。

### 2. 届出排出量・移動量

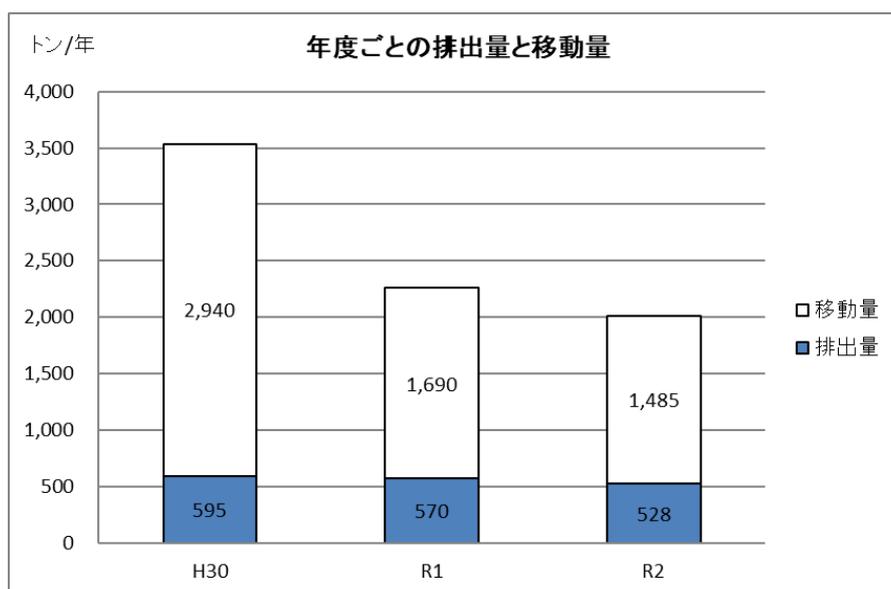
令和2年度分の届出排出量・移動量の合計は2,013トンで、前年度より247トン減少しました。排出量については528トンで前年度より42トン減少、移動量については1,485トンで前年度より205トン減少しました。

### 届出排出量・移動量の経年変化

単位：kg/年

排出先		H30年度	R1年度	R2年度	前年度比増減
排出量	大気	505,778	470,933	422,895	-48,038
	公共用水域	89,359	99,014	105,192	+6,178
	土壌	0	0	0	±0
	埋立処分	0	0	0	±0
	合計	595,137	569,947	528,086	-41,861
移動量	下水道	135	135	59	-76
	廃棄物	2,939,464	1,689,799	1,484,454	-205,345
	合計	2,939,599	1,689,934	1,484,513	-205,421
排出量・移動量の合計		3,534,735	2,259,881	2,012,599	-247,282
届出事業所数		159	157	155	-2

※ 排出量・移動量の合計は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、本集計表の排出量等の各欄を合計した数値とは異なる場合がある。



## (1) 業種別の届出排出量・移動量

平成30年度から令和2年度の届出排出量・移動量の業種別経年変化は次のとおりです。

## 届出排出量・移動量の業種別経年変化

業種名	排出量・移動量の合計(kg/年)		
	H30	R1	R2
製造業	3,427,647	2,176,652	1,941,056
食料品製造業	142,810	161,080	150,757
木材・木製品製造業	7,410	8,190	8,609
家具・装備品製造業	-	-	0
化学工業	116,860	116,860	76,306
医薬品製造業	98,390	46,414	58,980
石油製品・石炭製品製造業	1,207,223	703,599	408,308
プラスチック製品製造業	100	95	85
窯業・土石製品製造業	390	391	337
鉄鋼業	1,352,307	673,631	818,703
非鉄金属製造業	37,715	37,284	37,208
金属製品製造業	174,575	168,492	155,134
一般機械器具製造業	272,660	242,960	210,680
輸送用機械器具製造業	12,007	12,456	10,949
医療用機械器具・医療用品製造業	5,200	5,200	5,000
電気業	0	0	0
熱供給業	18,000	-	-
下水道業	37,493	33,839	33,338
倉庫業	100	2,130	1,510
石油卸売業	400	205	220
燃料小売業	21,861	21,638	18,890
洗濯業	5,600	5,980	4,546
自動車整備業	6,295	6,042	5,153
商品検査業	2,001	1,701	1,601
一般廃棄物処理業(ごみ処分業に限る。)	498	564	559
産業廃棄物処分業	0	0	0
高等教育機関	12,913	9,175	5,595
自然科学研究所	1,926	1,955	131
全業種合計	3,534,735	2,259,881	2,012,599

※ 排出量・移動量の合計は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、本集計表の排出量等の各欄を合計した数値とは異なる場合がある。

※ 表中「-」は対象年度中に届出なしを示す。

(2) 届出排出量・移動量の上位3物質

令和2年度分における届出排出量・移動量の上位3物質の経年変化は次のとおりです。

排出量では上位3物質中、ふっ化水素及びその水溶性塩の1物質が前年度より増加、ノルマルヘキサン、キシレンの2物質が前年度より減少し、移動量では、クロム及び三価クロム化合物、エチルベンゼンの2物質が前年度より増加し、無水フタル酸の1物質が前年度より減少しました。

届出排出量上位3物質の経年変化

順位	物質番号	物質名	届出排出量(kg/年)		
			H30	R1	R2
1	392	ノルマルヘキサン	146,071	165,055	152,518
2	80	キシレン	121,835	103,016	83,521
3	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	39,084	61,709	74,019
市全体の総届出排出量			595,137	569,947	528,086

届出移動量上位3物質の経年変化

順位	物質番号	物質名	届出移動量(kg/年)		
			H30	R1	R2
1	87	クロム及び三価クロム化合物	1,000,660	390,690	640,860
2	413	無水フタル酸	1,200,000	700,000	400,000
3	53	エチルベンゼン	44,475	73,570	76,130
市全体の総届出移動量			2,939,599	1,689,934	1,484,513

